

# 【ドール アニマル ワールド フェスティバル 2023 のご案内】

寒さ厳しき折、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2022年11月の「ドールワールドリミテッド&ネイチャーアニマルワンダーランド」では1250人と多くの来場者をお迎えすることができました。当日は、お寒い中、7時15分の時点で227人もの方にお並びいただき、先行入場チケット(500円)はオープンまでに420枚販売することができました。先行入場チケットに関しては、前回「不正コピーの疑い」と「割り込み」の問題がありましたが「コピー防止対策」と「半券を11:48までに出品者に手渡しする」等の改善により、今回トラブルの報告はありませんでした。

しかし、新たに対策を行わなくてはならない問題も発生してしまいました。近年、日本のハンドメイド作品が、海外で注目されています。そのため(当イベントに限らず)外国人バイヤーの来場が増加傾向にあります。多くはマナーを守って買物をされていますが、一部の中国系バイヤーは、ハンドメイドの作品に対する知識のない人でも関係なく雇い、集団でバーゲンセールのように作品を奪い合い、買い占めを行う事案が発生しています。残念ながら当イベントでもそのような状態になってしまったブースが1件ありました。そうなりますと近隣のブースの営業妨害となってしまいますし、お客様が押し寄せることで作品の破損や盗難のリスクも生じてしまいます。

実行委員会でも2023年より対策として中国語の通訳スタッフを配置いたしますが、根本的な解決に必要なのは出展者の方が顧客数に見合った販売方法を選択することです。そこで当イベントでは「販売方法に関する取り決め(本紙裏面)」を作成しました。皆様が安心して出展できるように厳守をお願いいたします。

※抽選販売等を考えている方は、「販売する商品の内、先行入場時に販売せず一般入場の時間に抽選販売する商品がある」欄に必ず「有」とご記入ください

## 【その他の変更点】

- ① イベント名称を『ドール アニマル ワールドフェスティバル』に変更しました  
6月のイベントでもテディベアや動物作品の出品数が増加しているため

- ② 募集方法と募集スケジュールの変更 (募集期間 12月26日～1月20日)

近年申込み件数が増えており、先行募集の段階でほぼ満員になるため下記のように変更します

**継続出展枠**は過去2回(6月か11月)のいずれかに出展している方が対象となり**130ブース**、

**一般出展枠**は**10～15ブース**と決めて同時に募集します。(枠を超えた場合は抽選+実行委員会選出)

※申込書の右上に印がある場合は継続出展枠、無印の場合は一般出展枠となります

※抽選に伴い、落選時のキャンセル待ち希望欄を申込書に追加

- ③ コロナ対策の緩和と海外バイヤー対応

「緩和するコロナ対策」 出展者のスタッフ数の上限を1名増加、一般入場時の入場制限の廃止、  
出入口での入場者数のカウント廃止、来場者への抗ウイルスおしぼり配布を廃止

「海外のバイヤー対応」 中国語の通訳スタッフを会場に配置(警備スタッフと共に会場を巡回)  
※削減したコロナ対策の経費を通訳スタッフに充てますが、十分ではないためまずは中国語から

さて、2023年のドールワールドフェスティバルの開催日は **6月17日(土)** になります

会場: **浜松町の都立産業貿易センター浜松町館** 4階(1フロア)

**1日のみの開催**(土曜日) 日曜日は東京観光など楽しめると思います

2023年もスタッフ一同、より良いイベントになるよう努力してまいります。6月のドールアニマルへのご参加を心よりお待ちしております。

2022年12月 吉日 ドールワールド NAW 実行委員会一同

[予告] 2023年11月26日(日)「ドールアニマルウィンターフェスティバル」開催予定  
(ドールワールド・リミテッドとネイチャーアニマルワンダーランドを統合)

近年、外国人バイヤーの買い占めや、それに伴うブース前の異常な混雑などが問題になっています。しかし、これらは顧客数にあった適切な販売方法を選択することで防ぐことができます。欲しいと思う人に作品を公平に届けるため、また近隣のブースに迷惑をかけないためにも下記を参考に適切な販売方法を行ってください。

まず、当イベントでは「先行入場のオープン時（販売は 11:50）に限り、1 回だけチケットの番号順での販売」を導入しています。詳細は右の QR コードを読み込み、紹介ページをお読みください。



#### 〈先行入場チケットのメリット〉

- ・入場時にお客様が走ってブースまで行く必要性が無くなり、落ち着いて安全に入場できる
- ・出展者がお客様に対して、整理券(または抽選券)を配布する手間が省ける
- ・仮に転売目的の人が複数来場しても、販売開始時間が同じなので分散する

#### 〈先行入場チケットのデメリット〉

- ・チケットの配布が基本、先着順(朝 7:15 はシャッフル後、くじ引き)であることから、遠方から来られるお客様には不利
- ・先行入場の時間帯に完売してしまった場合、一般入場の時間に作品を見てもらうことができない

上記を理解したうえで「顧客が 1 ブース 14 人程度、半ブースは 8 人程度」であれば、先行入場のシステムで十分対応できると思います。(スタッフ数や梱包の必要度に応じて対応人数は変わりますが…)

しかし、それ以上の顧客が集まってしまうことが予想される場合は、先行入場での販売をせずに、一般入場の時間帯に「事前抽選によるブース訪問時間指定販売 (+個数制限) 」を行ってください。

#### 事前抽選によるブース訪問時間指定販売 とは ※個数制限もします

事前に SNS 等で購入希望者を募集し、くじ引き等（主に非公開）で順番を決め、メール等で購入順と集合時間を伝え、会場で販売する方法 [希望の商品がなければ辞退可能]

事前に購入できるお客様を決めてしまうので、当日の混雑は劇的に緩和できますが個々の連絡は大変です

また、情報を知らないお客様は購入機会を与えられないので、事前 PR が大切になります

なお、当日販売する商品を全て事前に UP するわけではなく「こんな感じの物を出します」程度で募集しても集客できるケースもあります

※メールの文面から海外の転売業者と判別できる場合は事前に除外することも可能

#### ●「事前抽選によるブース訪問時間指定販売」を行わなくてはならない場合

□ お客様がブース前に「1 ブースは 10 人以上」「半ブースは 5 人以上」並んでしまうことが考えられる場合（先行入場の時間は除く） ※普通に先着順で販売する場合は上記の人数でも少し不安があります

□ 「海外のショップに委託販売の経験がある」または「海外の展示会に出品した経験がある又は出品予定」の場合 ※実行委員会に要相談（実施に関してはケースバイケース）

#### 【一般入場時間に他の方法で抽選販売をする場合】 ☆経験上、簡易的な抽選販売でも大丈夫そうなら選択 OK !

「くじ引き抽選」や「投票方式」など他の抽選方法も選択可能です。しかし、事前に実行委員会が安全を確認する場合があります。(1 オペで大丈夫か、友人とのブース隣接による協力体制構築は可能か、待機列の方向など) また、イベント当日、混雑が発生し収拾がつかなかった場合、一時的に販売を中止していただくことがあります。

出展者の状況に応じて対応いたしますので、不安な点などございましたら、早めにお問い合わせください。